

～資金提供側が知りたい情報とは～

NPOの情報開示のあり方を探る

信頼を生む情報開示って？

NPO 法人の認証を受ける団体は、1998年12月の制度創設以来、愛媛県でも250に達しようとしています。しかし会費や寄付といった市民からの資金の提供は進んでおらず、その主な原因として「団体からの情報開示や発信の不足」が指摘されています。

では、「資金提供のプロ」である助成機関(財団や企業など)は、どんな情報を集めて、判断の材料にしているのでしょうか？

このセミナーでは、IIHOE[人と組織と地球のための国際研究所]が昨年秋、日本の主な助成機関(計53機関)の申請書や報告書の書式を集め、その共通点や相違点などを調査分析した結果をもとに、市民活動団体に求められる情報開示のあり方を探ります。

また、情報開示/共有の場として活用されている公益情報ポータルサイト「CANPAN」(運営:日本財団)の紹介も併せて行います。

■日 時: 2007年 **3月15日(木)**13:30～17:00(13時開場)

■会 場: **コムズ 4F 視聴覚室 (松山市三番町6丁目4-20)**

■対 象: NPO関係者(資金調達担当者、地域での資金の循環に関心のある方)、NPOへの支援プログラムを实践、または予定している企業・行政関係者、テーマに関心のある近隣地域の中間支援組織、社会福祉協議会関係者、行政関係者、研究者、学生

■資料代: **2,000円** (1団体につき2人まで2,000円、3人目からは1人1,000円)

プ
ロ
グ
ラ
ム

①基調発題 「助成機関が求める申請書・報告書から学ぶ」

～助成機関が求める申請書・報告書書式の調査結果から

◆報告者: 川北秀人さん(IIHOE代表)、
赤澤清孝さん(IIHOE客員研究員)

②意見交換 「私たちの団体の情報開示を考える」

～松山市市民活動推進基金における団体の情報開示から

◆話題提供: 松山市市民参画まちづくり課

③NPOの情報開示をサポートします！

～日本財団公益コミュニティサイト CANPAN のご紹介

◆ 発題者: 荻上健太郎さん
(日本財団情報グループ CANPAN チーム)

◇主催
特定非営利活動法人
えひめNPOセンター
◇共催
IIHOE[人と組織と地球
のための国際研究所]
◇協力
CANPAN(日本財団)
<http://canpan.info/>
◆お申込みについては裏
面をご覧ください

■定員： 40人(先着順)

■お申込み方法

お名前・ご所属団体名・役職(担当業務)・連絡先ご住所・電話番号・FAX・Eメールアドレスを、下記あてに、EメールまたはFAXにてお申込みください。

申込み締切は3月12日(月)です。

■お申込み・問い合わせ

特定非営利活動法人 えひめNPOセンター
(〒790-0811 松山市本町6丁目6-7-1117)

E-mail info@ehime-npo.org Tel 090-8285-4055 Fax 089-923-2834

◆IIHOE[人と組織と地球のための国際研究所]

「地球上のすべての生命にとって調和的で民主的な発展のために」を目的に1994年4月に設立。

「社会事業家のマネジメント支援」、「ビジネスと市民生活を通じた環境問題・社会的課題の解決」、「2020年の地球への行動計画立案」に取り組むNPOです。

<http://blog.canpan.info/iihoe>

★当セミナーは各地で展開中です。

その様子をブログでご紹介していますので、ご覧下さい！

→<http://blog.canpan.info/gate-iihoe/>

えひめNPOセンター行き (切り取り不要)

↑ ↑ Fax: 089-923-2834

■NPOの情報開示セミナー

信頼を生む情報開示って？ ■参加申込書

| | |
|-----------------------|-------|
| 所属団体名: | 活動内容: |
| ご連絡先住所: 〒 | |
| ご連絡先 TEL: | FAX: |
| E-mail: | URL: |
| 参加者氏名 (ふりがな) | 役職/担当 |
| 参加者氏名 (ふりがな) | 役職/担当 |
| 当セミナーに期待することをご記入ください。 | |